

2018年6月1日現在

伊藤 昌毅

(いとう まさき)

東京大学 生産技術研究所 助教

mito[at]iis.u-tokyo.ac.jp

153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1

学歴

1998年4月 慶應義塾大学環境情報学部入学
2002年3月 同大学同学部卒業
2002年4月 同大学大学院政策・メディア研究科修士課程入学
2004年3月 同大学大学院同研究科修士課程修了
2004年4月 同大学大学院同研究科後期博士課程入学
2008年3月 同大学大学院同研究科後期博士課程単位取得退学
2009年3月 博士（政策・メディア）取得

職歴

2008年4月1日～2010年9月30日
慶應義塾大学 大学院政策・メディア研究科 特別研究助教
2010年10月1日～2013年9月30日
鳥取大学 大学院工学研究科 情報エレクトロニクス専攻 助教
2013年10月1日～
東京大学 生産技術研究所 助教

研究分野

IT×公共交通、ユビキタス・コンピューティング, 地理情報システム (GIS), ヒューマン
コンピュータ・インタラクション, 社会における技術の受容, システム・ソフトウェア

委員など

学会委員

- 電子情報通信学会 ヒューマンプロンプ研究会 委員長 (2013～2017)
- 情報処理学会 モバイルコンピューティングとパーベイシブシステム研究会 (MBL)
運営委員 (2014～)
- 電子情報通信学会 モバイルネットワークとアプリケーション研究専門委員会 (MoNA)
専門委員 (2017～)

政府・自治体・公的機関委員

- g コンテンツ流通推進協議会 GeoWeb 技術委員会 委員長 (2012～)
- 国土交通省 バス情報の効率的な収集・共有に向けた検討会 座長 (2016)
- 国土交通省 公共交通分野におけるオープンデータ推進に関する検討会 委員 (2016～2018)
- 国土交通省 標準的なバス情報フォーマット利活用検討会 座長 (2017)
- 経済産業省 官民データの相互運用性実現に向けた検討会 座長 (2017)
- 沖縄県 沖縄観光 2 次交通の利便性向上に向けた検討委員会 委員長 (2018)

その他委員など

- アーバンデータチャレンジ 実行委員 (2016～)
- 暮らしの足をみんなで考える全国フォーラム 実行委員 (2015～)
- 一般財団法人 地域公共交通総合研究所 研究員 (2017～)
- 有志研究者、実務者らによる勉強会「Web 時代の GIS 技術勉強会」主催 (2010～)
- IT×公共交通シンポジウム「交通ジオメディアサミット」主催 (2016～)

所属学会

情報処理学会、電子情報通信学会、地理情報システム学会

外部資金

- 代表：日本学術振興会 二国間交流事業共同研究, 「スマートシティにおける交通機関のリアルタイム安全モニタリング技術の研究」, 2018 年-2019 年.
- 代表：文部科学省 科学研究費助成事業 (科研費) 基盤研究 (C) 「性質の異なるビッグデータを結び付けた地方公共交通の利用実態の解明手法の開発」, 2018 年-2020 年.
- 分担：文部科学省 科学研究費助成事業 (科研費) 基盤研究 (C) 「地方部における地域公共交通計画立案のための交通系ビッグデータの活用」 (代表：宮崎耕輔 香川高等専門学校 建設環境工学科 准教授), 2016 年-2018 年.
- 分担：CREST 大規模・高分解能数値シミュレーションの連携とデータ同化による革新的地震・津波減災ビッグデータ解析基盤の創出 (代表 越村 俊一 東北大学 災害科学国際研究所 教授), 2014 年-2018 年.
- 分担：NICT 委託研究 ソーシャル・ビッグデータ利活用・基盤技術の研究開発「オープン・スマートシティを実現するソーシャル・ビッグデータ利活用・還流基盤」 (代表 徳田英幸 慶應義塾大学教授), 2014 年-2017 年.
- 代表：文部科学省 科学研究費助成事業 (科研費) 若手研究 (B) 「多様な情報の空間的側面に注目した情報ブラウザの開発」 2014 年-2016 年.

- 分担：文部科学省 科学研究費助成事業（科研費）基盤研究（C）「不愉快による入力促進システム実現に向けた研究」（代表 高橋健一 鳥取大学 大学院工学研究科 准教授），2014年-2016年.
- 分担：KDDI 研究所共同研究「センサネットワークを用いた実空間人間関係抽出手法に関する研究」，2014年-2015年.
- 代表：小田急財団 研究助成「スマートフォンを活用した屋内経路情報共有システムの開発」2014年.
- 分担：総務省戦略的情報通信研究開発推進制度（SCOPE）地域 ICT 新興型研究開発「公共交通案内サービスにおける利用者行動の解析・活用技術の研究開発」（代表：川村尚生 鳥取大学 大学院工学研究科 教授），2012年-2013年.

教育歴

- 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 空間情報システム演習 共同担当（2015年～2018年）（Android 向けスマートフォンアプリ開発演習（4週分））
- 鳥取大学 工学部 知能情報工学科 演習科目「プログラミング3」担当（2011年～2013年）（学部2年生向け Java 及び Scheme の演習）
- 鳥取大学 工学部 知能情報工学科 実験科目「実験1」共同担当（2010年～2012年）（学部2年生向け Linux インストールの実験）
- 鳥取大学 工学部 知能情報工学科 実験科目「実験2」共同担当（2011年～2013年）（学部3年生向け TCP/IP ネットワーク構築の実験）
- 鳥取大学 工学部 知能情報工学科 実験科目「実験3」共同担当（2010年～2012年）（学部3年生向け VHDL によるプログラミング実験(2010, 2011), Android アプリケーション開発実験(2012)）

主な業績

(抜粋・全業績は <http://www.niya.net/publication.html> 参照)

査読付き論文

- 日向慧, 伊藤昌毅, 岩井将行, 瀬崎薫, "スマートフォンの気圧センサを用いた地下鉄での位置推定手法", 電子情報通信学会和文論文誌 B, Vol.J101-B, No.5, pp. 1-10, 2018 年 5 月.
- 近藤亮磨, 伊藤昌毅, 小林亘, 岩井将行, 森川博之, "大規模ストリーミング雨量レーダデータの柔軟な高速アクセスを実現する Web データベースシステム", 電子情報通信学会和文論文誌 D, Vol.J101-D, No.4, Apr. 2018.
- Tomoya Kitazato, Miku Hoshino, Masaki Ito, Kaoru Sezaki, "Detection of Pedestrian Flow Using Mobile Devices for Evacuation Guiding in Disaster," Journal of Disaster Research Vol.13 No.2, pp.303-312, March 2018.
- 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "公共交通オープンデータムーブメントを作る", 情報処理学会デジタルプラクティス, 33 号, 2018 年 1 月.
- Hideki Mori, Masaki Ito, and Kaoru Sezaki, "Early Fire Alert System During an Evacuation with Mobile Sensing Technology," Journal of Disaster Research Vol.12, No.2, pp. 320-328, March, 2017.
- Kaoru Sezaki, Shin'ichi Konomi, and Masaki Ito, "User Participatory Sensing for Disaster Detection and Mitigation", Journal of Disaster Research Vol.11 (2016), pp. 207-216, March, 2016.
- 伊藤昌毅, 川村尚生, 菅原一孔, "スマートフォンを利用したバスロケーションシステムの開発", 電子情報通信学会和文論文誌 D, Vol.J96-D, No.10, pp.2327-2339, 2013 年 10 月.

著書

- 伊藤昌毅, 川村尚生, 菅原一孔, "2.7 情報技術を用いた公共交通の利用促進システム", 過疎地域の戦略～新たな地域社会づくりの仕組みと技術～, 谷本圭志, 細井由彦 編, 学芸出版社, pp. 157-165, 2012.

国際会議発表 (査読付き)

- Tomoya Kitazato, Masaki Ito, Kaoru Sezaki, "A Study of the Detection of Pedestrian Flow Using Bluetooth Low Energy," The 5th International Workshop on Crowd-Assisted Sensing, Pervasive Systems and Communications (CASPer), Athens, March 2018.
- Kyoichi Ito, Masaki Ito, Kosuke Miyazaki, and Keishi Tanimoto, Kaoru Sezaki, "Data Analysis on Train Transportation Data with Nonnegative Matrix Factorization," 3rd International Workshop on Smart Cities: People, Technology, and Data (IWSC2017), pp.3998 - 4003, Boston, Dec. 2017.
- Tomoya Kitazato, Kyoichi Ito, Keisuke Umezawa, Masaki Ito, Kaoru Sezaki, "Real-time Visualization of the Degree of Indoor Congestion with Smartphone-based Participatory Sensing,"

The 19th International Conference on Human-Computer Interaction (HCII 2017), Vancouver, Canada, July 2017.

- Satoshi Hyuga, Masaki Ito, Masayuki Iwai and Kaoru Sezaki, "An Online Localization Method for a Subway Train Utilizing the Barometer on a Smartphone," 24th International Conference on Advances in Geographic Information Systems (ACM SIGSPATIAL 2016), Nov. 2016.
- Miku Hoshino, Masaki Ito, and Kaoru Sezaki, "Pedestrian Flow Detection Using Bluetooth for Evacuation Route Finding," 5th International Workshop on Mobile Geographic Information Systems with ACM SIGSPATIAL 2016, Oct. 2016.
- Dunstan Matekenya, Masaki Ito, Yoshito Tobe, Ryosuke Shibasaki, Kaoru Sezaki, "Enhancing Location Prediction with Big Data: Evidence from Dhaka," 4th International Workshop on Human Activity Sensing Corpus and Application co-located with ACM Ubicomp 2016, Sept. 2016.
- Dunstan Matekenya, Masaki Ito, Werner Creixell, Ryosuke Shibasaki and Kaoru Sezaki, "Communal Parameters: A Study into Using Community-wide Learned Prediction Models in Individual Users," The 2nd EAI International Conference on IoT in Urban Space, Tokyo, May 2016.
- Yuya Matsuno, Masaki Ito, and Kaoru Sezaki, "Impact of Time-Varying Population Density on Location Privacy Preservation Level," The 5th IEEE International Workshop on the Impact of Human Mobility in Pervasive Systems and Applications (IEEE PerMoby), Sydney, Australia, March 2016.
- Hideki Mori, Masaki Ito and Kaoru Sezaki, "Configuration-Free Propagation System for Early Fire Alerts," The 3rd International Workshop on Crowd-Assisted Sensing, Pervasive Systems and Communications (CASPer), Sydney, March 2016.
- Satoshi Hyuga, Masaki Ito, Masayuki Iwai and Kaoru Sezaki, "Estimate a User's Location Using Smartphone's Barometer on a Subway," 5th International Workshop on Mobile Entity Localization and Tracking in GPS-less Environments (MELT 2015) co-located with ACM SIGSPATIAL 2015, Nov., 2015.PDF (Best Paper Award)
- Dunstan Matekenya, Masaki Ito, Yoshito Tobe, Ryosuke Shibasaki, and Kaoru Sezaki, "MoveSense: A spatio-temporal Clustering Technique for Discovering Residence Change in Mobile Phone Data," International Workshop on GeoStreaming 2015 co-located with ACM SIGSPATIAL 2015, Seattle,WA,USA,November, 2015.
- Masaki Ito, Genki Kenjo, and Kaoru Sezaki. "A Localization Method for a Smartphone Application in the Underground Trains." The 16th International Workshop on Mobile Computing Systems and Applications (ACM HotMobile' 15), Santa Fe, USA, 2015.
- Hao Niu, Li Sun, Masaki Ito, and Kaoru Sezaki, "Secure transmission through multihop relaying in wireless body area networks," IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE), pp.

395-396, Tokyo, Oct., 2014.

- Guangwen Liu, Masayuki Iwai, Yoshito Tobe, Dunstan Matekenya, Khan Muhammad Asif Hossain, Masaki Ito, Kaoru Sezaki: "Beyond Horizontal Location Context: Measuring Elevation Using Smartphone's Barometer", 3rd Workshop on Recent Advances in Behavior Prediction and Pro-active Pervasive Computing (AwareCast), Ubicomp 2014 Adjunct Proceedings, pp.459-468, Seattle, USA, 2014.
- Masaki Ito, Satoru Fukuta, Takao Kawamura, Kazunori Sugahara, "A Precision Navigation System for Public Transit Users", The 15th International Conference on Human-Computer Interaction (HCI 2013), LNCS 8028, pp.302-308, Springer-Verlag, July, 2013.

国内発表（査読なし）

- 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "公共交通オープンデータ：研究からムーブメントへ", マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2018)シンポジウム, 2018年7月.
- 工藤尊, 伊藤昌毅, 岩井将行, "全天球カメラの画像による駅構内案内アプリとその案内用データ作成支援システムの開発", マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2018)シンポジウム, 2018年7月.
- 戸辺義人, 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "街中人流のAPI化に向けて", 電子情報通信学会 第18回ヒューマンプロブ研究会, 東京電機大学, 2018年2月.
- 司隆, 佐藤雅明, 伊藤昌毅, 巖網林, "大学キャンパスのバス待ち列の現況と各キャンパスの対策", 第85回モバイルコンピューティングとパーベシブシステム・第71回高度交通システムとスマートコミュニティ合同研究発表会, 2017年11月15日.
- 北里知也, 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "クラウドセンシングによるBluetoothを用いた人流把握の検討", 電子情報通信学会 知的環境とセンサネットワーク研究会(ASN), 2017年07月21日.
- 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "日本における公共交通オープンデータの現状と展望", 第55回土木計画学研究発表会・講演集, 愛媛大学, 2017年6月.
- 伊藤昌毅, 瀬戸寿一, "SNSによる情報発信はどれだけ社会に伝わるかー公共交通オープンデータを例にー", 日本地球惑星科学連合 2017年度連合大会, MGI31-02, 2017年5月.
- 鈴木孝男, 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "大気汚染センシングの実測データを用いた Negative Surveys の復元精度推定手法の評価", 電子情報通信学会 ライフインテリジェンスとオフィス情報システム研究会(LOIS), 2017年3月.
- 近藤亮磨, 伊藤昌毅, 小林亘, 岩井将行, "広域高密度リアルタイム気象レーダデータへの高速アクセスを実現する WebAPI システム", 第9回 Web とデータベースに関するフォーラム WebDB Forum 2016, 2016年9月.
- 鈴木孝男, 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "モバイル環境センシングにおける Perturbation 後の復元精度推定手法の提案と評価", 情報処理学会 モバイルコンピューティングとパーベシブシステム研究会(MBL), 2016年5月.

- 山本直人, 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "Bluetooth を用いた非侵襲的な歩行者センシング", 電子情報通信学会 ライフインテリジェンスとオフィス情報システム研究会(LOIS), 2016年3月.
- 鈴木孝男, 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "Perturbation を利用した参加型センシング" における復元精度向上のためのインセンティブ付与手法の検討", 研究報告モバイルコンピューティングとユビキタス通信 (MBL), vol.2015, no.8, pp.1-5, 2015年12月.
- 伊藤昌毅, 見生元気, 瀬崎薫, "オープンデータとスマートフォン内蔵センサを利用した地下鉄位置情報の推定", CSIS DAYS 2015, セッションB: IT・応用, 2015年11月.
- 伊藤昌毅, 瀬崎薫, 杉本直也, 大石康晴, "公共交通情報のオープンデータ配信によるコミュニティバス利用促進", 第10回日本モビリティ・マネジメント会議, 一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議, 2015年7月.
- 石塚宏紀, 小野智弘, 山本直人, 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "Bluetooth による近接性を用いた実空間人間関係抽出手法の実装と評価", マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2015)シンポジウム, pp. 1721-1728, 2015年7月.
- 伊藤昌毅, 大石康晴, 杉本直也, 瀬崎薫, "OpenTrans.it: オープンデータによるコミュニティバス基盤データの整備", 第51回土木計画学研究発表会・講演集, 九州大学, 2015年6月.
- 松野有弥, 青木俊介, 伊藤昌毅, 瀬崎薫, "時変動する動的な人口密度分布を考慮した位置プライバシー保護に関する性能評価と課題の検討", 第75回モバイルコンピューティングとパーベシブシステム研究会, 情報処理学会, 2015年5月.
- 伊藤昌毅, 見生元気, 瀬崎薫, "地下鉄乗客のためのスマートフォン内蔵センサを用いた位置特定手法," 電子情報通信学会, ヒューマンプロブ研究会(HPB), 2015年2月.
- 伊藤昌毅, 中川 慶次郎, 小林 博樹, 瀬崎 薫, "動物を利用した環境調査のための遭遇検知による効率的なデータ転送手法の提案", マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2014)シンポジウム, pp.605-612, 2014年7月.
- 坂本 敬太, 青木 俊介, 伊藤昌毅, 瀬崎 薫, "クラウドセンシングにおけるカバレッジと質を考慮したノード選択手法の検討", マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2014)シンポジウム, pp.959-965, 2014年7月.
- 加藤 宗尚, 伊藤昌毅, 清水 亮, 木實 新一, 瀬崎 薫, "モバイル端末が創出する位置情報の利用に対するユーザー意識の質的調査", マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2014)シンポジウム, pp.1965-1972, 2014年7月.
- 伊藤昌毅, 川村尚生, 菅原 一孔, "経路案内サービスへのアクセスから探る公共交通への需要の実態", 第8回日本モビリティ・マネジメント会議, p.63, 一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議, 2013年7月.
- 柴田博彬, 伊藤昌毅, 川村尚生, 菅原 一孔, "ソーシャルメディアを活用した公共交通機関利用に導くモバイルアプリケーション", マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2013)シンポジウム, pp.880--886, 2013年7月.
- 伊藤昌毅, 見生 元気, 川村 尚生, 菅原 一孔, "乗換案内サービスの利用履歴から探る公共交

通利用状況", 第 9 回 電子情報通信学会ヒューマンプロブ研究会, 富山県立大学, 2013 年 6 月.

- 見生 元気, 伊藤 昌毅, 川村 尚生, 菅原 一孔, "乗換案内サービスの利用者の移動についての考察", 第 47 回土木計画学研究発表会・講演集, 広島工業大学, 2013 年 6 月.

講演

- 伊藤昌毅, "オープンデータで実現する観光 2 次交通の進化", 平成 30 年度沖縄県観光 2 次交通機能強化事業 観光 2 次交通のオープンデータに係る勉強会, 沖縄県立博物館・美術館, 2018 年 5 月 17 日.
- 伊藤昌毅, "標準的なバス情報フォーマット" 2 年目の挑戦 ~国土交通省での策定から、地方へ、世界へ~, 富山県 地域交通の利便性向上スタートアップセミナー, 富山県民会館, 2018 年 4 月 25 日.
- Masaki Ito, "The Current Situation of Open Public Transportation Data in Japan", French-Japan OpenData/CivicTech Workshop, April 18th, 2018.
- 伊藤昌毅, "オープンスmartシティにおける人流センシングと移動支援", 企画公演セッション「ソーシャル・ビッグデータ利活用・基盤と知的環境」, 電子情報通信学会総合大会, 東京電機大学, 2018 年 3 月 22 日.
- 伊藤昌毅, "公共交通オープンデータ この 1 年を振り返る", 公共交通オープンデータ最前線 in インターナショナルオープンデータデイ 2018, 東京大学, 2018 年 3 月 4 日.
- 伊藤昌毅, "IT×公共交通のインパクト", 関西地域創生研究会 テーマ探索ワーキング研究会 テーマ 2: 広域的な人口移動とモビリティ, 大阪市 中央復建コンサルタンツ株式会社 大会議室, 2017 年 2 月 26 日.
- 伊藤昌毅, "標準的なバス情報フォーマットの 1 年", 九州産業大学シンポジウム「地域公共交通のオープンデータ整備のための産学官連携の取組み」, 九州産業大学, 2017 年 2 月 16 日.
- 伊藤昌毅, "オープンデータで実現する公共交通の進化", 社会デザイン公開フォーラム, 沖縄オープンラボラトリ, 那覇市産業支援センター, 2017 年 2 月 15 日.
- 伊藤昌毅, "公共交通データをめぐる理想と現実 -それでもなんとかつなげてく-, オープンデータ・トークシリーズ 第 22 回「オープンデータの形式は"CSV"の先にどこに向かうのか」, 東京都港区 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター, 2017 年 12 月 19 日.
- 伊藤昌毅, "四国 MaaS 化計画 -IT を武器として真に顧客志向のモビリティを作るために-", (仮称) 公共交通とまちづくりを考える会 in 四国 キックオフセミナー, 四国旅客鉄道株式会社本社, 2017 年 12 月 2 日.
- 伊藤昌毅, "旅と回遊・移動を支援する -観光客と住民の回遊・活動をより便利に楽しく-, 吉備国際大学 無料公開講座 まちなかゼミナール, ポルカ天満屋ハピータウン 2 階 市民交流センター, 2017 年 11 月 30 日.
- 太田恒平, 伊藤昌毅, "ビッグデータとオープンデータで切り拓く交通マーケティング ~データはどれだけ人の交通行動を明らかにし、そして変えられるのか~, 日本マーケティング・リ

サーチ協会アニュアルカンファレンス 2017, ハイアットリージェンシー東京, 2017 年 11 月 28 日.

- 伊藤昌毅, "オープンデータとビッグデータを活用した IT が創り出す公共交通の将来像", 安来市オープンデータ推進事業, 島根県安来市役所, 2017 年 11 月 22 日.
- 伊藤昌毅, "公共交通オープンデータとスマートフォンが作り出す人と公共交通との新しい関係", 情報まちづくりセミナー, (一社)日本福祉のまちづくり学会, 東京電機大学・東京千住キャンパス, 2017 年 11 月 13 日.
- 伊藤昌毅, "IT×公共交通のこれから ~高松の公共交通をデータから考える~, 公共交通データ利活用セミナー, 香川県高松市, 2017 年 10 月 7 日.
- 伊藤昌毅, "地域発 公共交通データづくりから広がる世界", アーバンデータチャレンジ 2017 アプリのアイデア大会 公共交通編, 富山県高岡市, 2017 年 9 月 30 日.
- 伊藤昌毅, "IT×公共交通の最前線", 中部アイティ協同組合 豊橋支部セミナー 地域の交通と未来, 愛知県豊橋市, 2017 年 9 月 20 日.
- Masaki Ito, "Challenges of open data in Japanese public transport", State Of The Map 2017, Aizuwakamatsu, Aug. 18, 2017.
- 伊藤昌毅, "オープンデータから始める地域公共交通の利用促進", 公共交通情報のオープンデータ化に関する説明会, 群馬県庁, 2017 年 8 月 10 日.
- 伊藤昌毅, "公共交通オープンデータの現状と展望 ~IT による交通や都市へのインパクトを考える~, 公益社団法人日本交通政策研究会自主研究「交通サービスの革新と都市交通計画」, 東京大学本郷キャンパス, 2017 年 7 月 25 日.
- 伊藤昌毅, "路線バス情報を地域に、世界に広めよう GTFS・オープンデータ勉強会", 青森市企業局交通部大会議室, 2017 年 7 月 11 日. 理論編, 実践編
- 伊藤昌毅, "情報提供サービスとオープンデータから見た交通", 岡山行政法実務研究会 7 月度研究会「データが変える交通政策・経営・観光 ビッグデータ、オープンデータ駆使した政策・マーケティングの世界」, 岡山大学, 2017 年 7 月 8 日.
- 伊藤昌毅, "オープンな公共交通データが作り出す未来", FOSS4G Hokkaido 2017, 札幌市, 2017 年 7 月 1 日.
- 伊藤昌毅, "公共交通オープンデータ ~利用者と公共交通との最大の接点がスマホである現在、公共交通やそのデータはどうあるべきか~, 国土交通省 第 3 回 公共交通分野におけるオープンデータ推進に関する検討会, 2017 年 4 月 10 日.
- 伊藤昌毅, "オープンデータで公共交通を「自分事」にしよう", CIVIC TECH FORUM2017 インタラクティブセッション「21 世紀の公共交通 (モビリティ) について考える」, 2017 年 3 月 25 日.
- 伊藤昌毅, "ITx 公共交通の現状と未来像", 人間機械協奏技術コンソーシアム 交通運輸 IoT 研究会, 2017 年 3 月 22 日.
- 伊藤昌毅, "コミュニティバス運行への ICT 活用事例とその可能性", 九州産業大学シンポジウ

ム「地方自治体のコミュニティバス運行における ICT の役割と新たな取り組み」, 2017 年 2 月 18 日.

- 伊藤昌毅, "IT がもたらす公共交通の可能性とオープンデータの役割", 能美市公共交通に関する講演会&アイデアソン, 2017 年 1 月 21 日.
- 伊藤昌毅, "IT×公共交通の可能性", TRON SHOW 2016 公共交通オープンデータサミット, 2016 年 12 月.
- 伊藤昌毅, "公共交通への理解を深め利用を促進するスマートフォンアプリの可能性", 地図調製技術協会シンポジウム 「進化する路線図」 ～乗り換え検索サービス全盛時代の路線図の役割とは～, 2016 年 12 月.
- 伊藤昌毅, "情報技術がもたらす交通サービスの新しい展開", ロケーションビジネスジャパン 2016, 2016 年 6 月.
- 伊藤昌毅, "スマートフォンが切り開く公共交通の可能性", 第 53 回土木計画学研究発表会特別セッション「公共交通はライフスタイルの不易流行にどうこたえるのか?」, 2016 年 5 月.
- 伊藤昌毅, "地下鉄位置情報その 2: GPS が使えない地下でスマホの気圧センサだけで位置がわかる?!", 第 16 回ジオメディアサミット, 2015 年 11 月.
- 伊藤昌毅, "地下鉄位置情報: GPS が使えない地下でスマホだけでどこまで出来るか?", 第 15 回ジオメディアサミット, ライトニングトーク, 2015 年 6 月.
- 伊藤昌毅, オープンデータが変える公共交通 ～新しいサービス・新しい利用促進～, インターナショナル オープンデータ デイ IODD2015 掛川会場 基調講演, 2015 年 2 月.
- 伊藤昌毅, "スマートフォンセンサーの技術動向と公共交通利用者支援への応用", 東京電機大学・リプロ共催シンポジウム, 2014 年 11 月.
- 伊藤昌毅, 場所の可能性を引き出すメディアをデザインする, 第 11 回 ヒューマンプローブ研究会, 電子情報通信学会, 箱根, 2014 年 7 月.
- 伊藤昌毅, "位置情報サービス: 技術と研究、地方での応用から将来展望まで", 大阪市立大学ゲストレクチャー, 2013 年 12 月.
- 伊藤昌毅, "ビッグデータがもたらすバス利用者向けサービスの未来像", 第 7 回 NEC バスユーザ会, NEC ネクサソリューションズ株式会社, 2013 年 9 月. (講演資料)
- 伊藤昌毅, "拡大する地理空間情報の可能性～公共交通ナビゲーションを例に～", 地理空間情報に係る産学官連携強化情報交換会 (中国及び四国圏) in 岡山, 国土交通省, 2013 年 1 月.

受賞

- 入賞: 7th DB Hachathon: DB Open Data meets JR East, 2017 年 5 月.
- 東京駅周辺の魅力向上サービス創造ハッカソン「国土交通省国土情報課長賞」, まるじいとやえ坊 (チームかにかに), 2016 年 1 月.
- MELT2015 "Best Paper Award", November, 2015.

その他（報道など）

- "公共交通 まとめて表示 県が検索サービス 来年2月にも公開", 沖縄タイムス, 朝刊, 2018年5月19日.
- 沖縄 NEWS WEB, "交通渋滞緩和の勉強会", NHK 沖縄放送局, 2018年5月17日.
- ジオ展 2018 出展, TKP ガーデンシティ渋谷, 2018年4月20日.
- Web 記事「標準的なバス情報フォーマット広め隊」結成、各地で始まる「GTFS」公共交通データ整備 「公共交通オープンデータ最前線 in インターナショナルオープンデータデイ 2018」講演レポート<1>, Impress INTERNET Watch, 片岡義明, 2018年3月8日.
- 座談会登壇「『くらしの足の確保』の先を見据えて」, コーディネーター: 岡村敏之 (東洋大学教授), くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 2017, 2017年10月29日.
- Web 記事「マニアックなバスロケが岡山・宇野バスで稼働中、回送車両の位置や前方車窓まで表示 「第2回 交通ジオメディアサミット」講演レポート<その1>」, Impress INTERNET Watch, 片岡義明, 2017年6月22日. (Link)
- 大豆生田崇志, "世界標準を狙う日本発オープンデータ", ここまで来た！オープンデータ, ITPro, 日経 BP, 2017年3月. (link)
- 伊藤昌毅, "IT が公共交通にもたらすチャンス 世界を率先するビジョンを", 交通論壇, 東京交通新聞, 2017年1月9日号.
- 伊藤昌毅, "旅行者の不自由さ解消 米でウーバー体験", 東京交通新聞, 2016年11月14日号.
- 伊藤昌毅, "地域公共交通データ オープンデータで広めよう", 交通論壇, 東京交通新聞, 2016年9月26日号.
- 遠藤宏之, "路線図の未来を考える ～東京大学 伊藤昌毅助教に聞く～", 地図ジャーナル, No.179, pp. 40-41, 地図調製技術協会, 2016年.
- 伊藤昌毅, 佐藤俊和, 東京大学新聞 広告企画 ジョルダン ライブ対談 Part2 「一人一人にいい時間 ～IT が支える最善の乗換案内～」, 2016年4月19日.
- Web 記事「全国のバス情報、どうやってIT化を? 「交通ジオメディアサミット」初開催」, Impress INTERNET Watch, 片岡義明, 2016年2月18日.